

特定有人国境離島地域における地域社会維持に関する取り組み
意見交換の論点(例)

～ 実現に向けて、何をすべきか、どんな支援が効果的か ～

【雇用機会の拡充(業種別論点)】

- 農林水産品のブランド化・高付加価値化と流通・販売ルートの確立
 - ・ ブランド化・高付加価値化できる商品の発掘・開発
 - ・ 食品・流通業界、飲食業界、小売店等とのマッチング・売り込み
 - ・ 企業や個人への直売、海外への輸出
 - ・ 新しい卸売市場との取引・マッチング
 - ・ 「国境離島」をキーワードにした全国連携での販売
 - ・ 地域商社・共同事業体の立ち上げ
 - ・・・組織のあり方、立ち上げに必要な支援、農協・漁協等既存組織との関係
 - ・ 条件不利性を解消する冷凍、乾燥、発酵、出荷設備の導入
 - ・ 地産地消による販売促進

- 観光客等の受け入れ増大
 - ・ 観光ポテンシャル(国境離島の魅力)の見直し、磨き上げ
 - ・ 観光ニーズの把握とターゲットの明確化
 - ・・・ターゲット例: 高齢高所得者、修学旅行・合宿、訪日外国人、クルーズ船等
 - ・ ターゲットを踏まえた必要な施設等整備、既存施設の活用
 - ・ 体験・交流イベント等の仕掛け、もう1泊してもらう工夫
 - ・ 旅行会社等と連携した国境離島観光の商品企画・商品開発
 - ・ 国境離島の魅力、有人国境離島の地域社会維持の必要性の発信・浸透
 - ・・・メディアの活用(マスメディア、ソーシャルメディア、口コミ、雑誌等)
 - ・ 国境離島留学・国境離島研修・国境離島体験の促進・制度化

【雇用機会の拡充(共通論点)】

- 企業・投資の呼び込み
 - ・ 企業誘致のターゲットの明確化
 - ・・・例えば、IT系企業、ホテル・旅館業等
 - ・ 進出する企業に対する支援、誘致策
 - ・ 国境離島での起業の魅力、訴求方法

- 専門人材(リーダー、アドバイザー等)の確保
 - ・ 島に住みつく専門人材の受け入れ
 - ・ 島を継続的に支援する専門人材(外部アドバイザー)の確保
 - ・ 地域おこし協力隊の受け入れと有機的連携
 - ・ 技術者の養成、研修の実施への支援、研修受講・資格取得の支援

- 労働力の確保
 - ・ 農林水産業等の後継者づくり・呼び込み
 - ・ 外国人労働者の受け入れ拡大
 - ・ リタイヤ世代の定住促進

【関係する主体】

- 関係する主体の役割・連携、支援のあり方
 - ・ 国の支援のあり方
 - ・ 都道府県、市町村の役割、分担
 - ・ 民間事業者等の役割(主体性と参画)
 - ・・・島内の事業者、島外の事業者、専門家、地域住民、国民 等
 - ・ 関係主体の連携のあり方

【28年度補正予算による調査】

- 28年度補正予算(専門家派遣・アドバイス)の効果的な実施
 - ・ 派遣する専門家や実務家とその確保、選定・公募方法
 - ・ 現地調査すべき内容、項目、視点
 - ・ 各地域で行うべき実証実験・社会実験のアイデア
 - ・ 現地調査内容の効果的な情報発信方法